

2017年4月25日改正

一般社団法人 日本照明工業会  
JIL 5004-2015 (2016年版) 改正  
公共施設用照明器具  
Luminaires for Public Building Lighting  
改正追補

80 ページ 附属書一図 46 を別紙1に置き替える。

83 ページ 附属書一図 49 を別紙2に置き替える。

86 ページ 附属書一図 52 を別紙3に置き替える。

一般社団法人 日本照明工業会規格 JIL5004

「公共施設用照明器具」

制 定：1992年5月27日

改 正：2015年12月3日

改正追補：2017年4月25日

審議機関：公共施設用照明器具標準委員会（委員長 小野 隆）

立案機関：照明器具小委員会（主査 渡邊 智）

発行日 2017年4月27日

発 行 一般社団法人 日本照明工業会

東京都台東区台東4-11-4

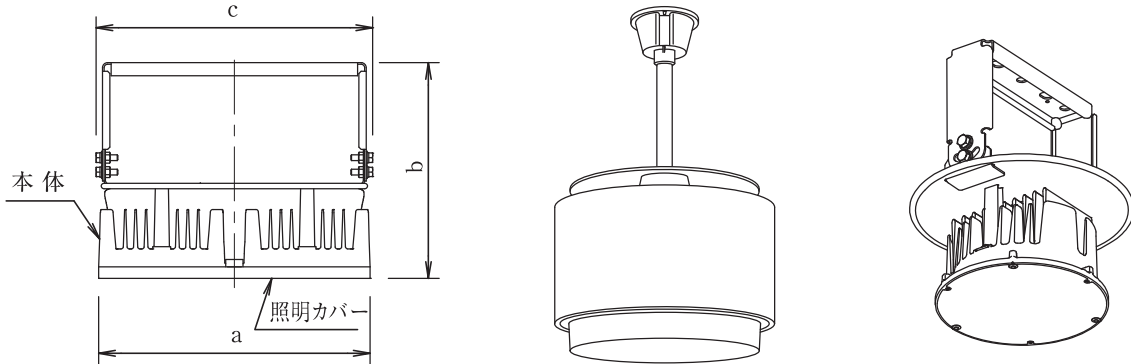
（三井住友銀行御徒町ビル8F）

電話 (03) 6803-0501

禁 無断複写、転載

附属書一 図 46

LSR3W
確認外

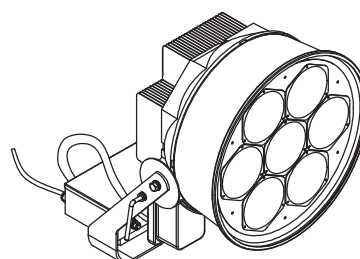
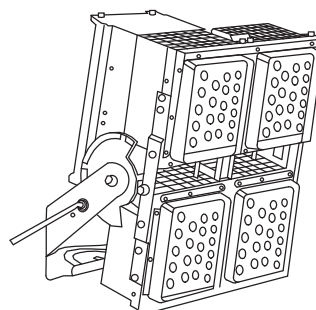
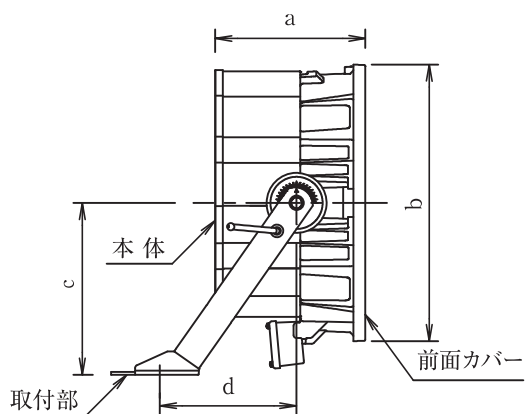


機 種	※1 定格光束	定格 ※1 消費電力	定格 ※1 入力容量	固有 ※1 エネルギー 消費効率	1/2 照度角*	寸 法			材 質		組み合わ せる制御装置 の種類	質 量
						a	b	※2 c	本 体	照 明 カバ ー		
LSR3W-20000LM	20000 lm以上	220W 以下	250VA 以下	100 lm/W 以上	27°以上 37°未満	400 以下	490 以下	430 以下	SPC ADC A1P A2S	PC PMMA	LJ LZ LN	3kg 以下

- (摘要) 1. LEDモジュールの寿命は、40,000時間以上とする。  
 2. 光源色は相関色温度：4600K～5500K (昼白色)とする。  
 3. 平均演色性評価数 (Ra)は70以上とする。  
 4. 光源部は容易に交換できない構造のものとする。  
 ただし、光源部が電気用品安全法対象のものにあつてはこの限りではない。  
 5. 電球、コンパクト形蛍光灯、放電灯、LED電球と互換性を有する口金をもつものは対象外とする。  
 6. LED制御装置別置形とし、軽量を考慮した高天井器具とする。  
 7. 同一製造者のLED制御装置と組み合わせて使用すること。  
 8. LED制御装置の定格入力電圧は200Vとする。  
 ただし、AC100V～242Vでも可とする。  
 9. 落下防止ワイヤが取付け可能であること。  
 ※1 規格値は専用LED制御装置と組み合わせた時の数値とする。  
 ※2 c寸法は最大幅寸法とする。  
 \* 直下照度の1/2となる位置と鉛直とのなす角度のこと。

附属書一図 49

LPJ1N  
LPJ1M  
LPJ1W  
確認外

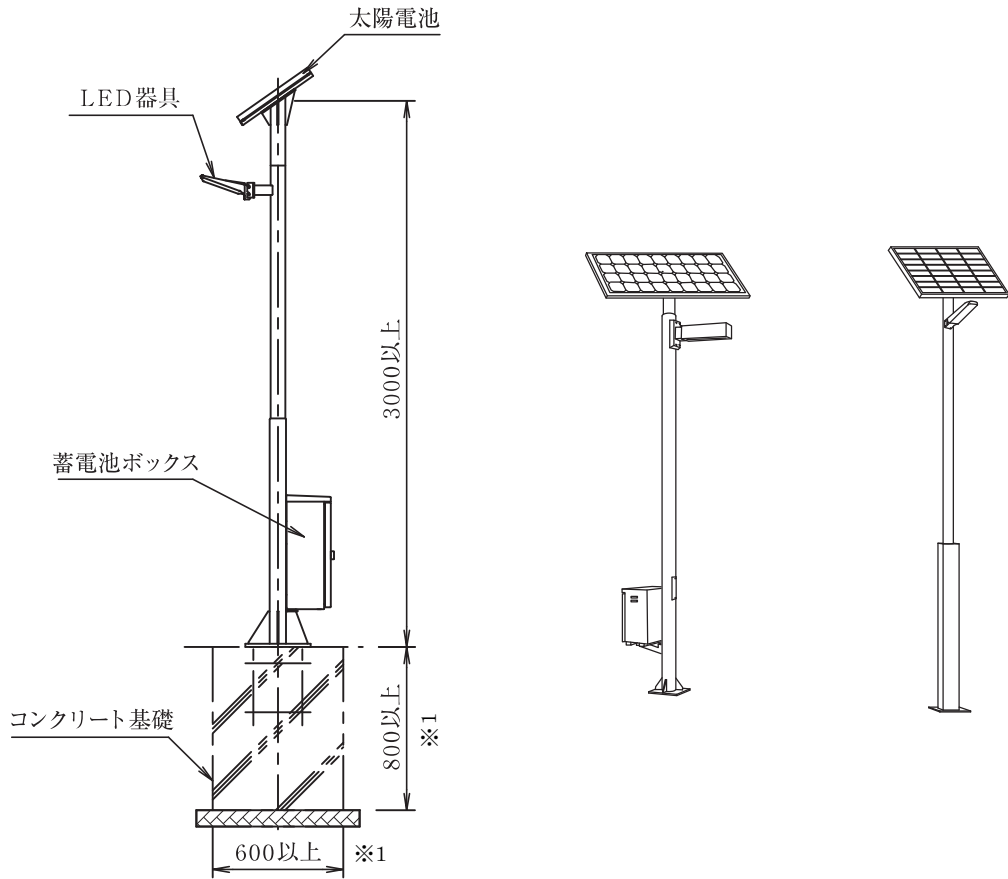


機種	定格光束	定格消費電力	定格入力容量	固有エネルギー消費効率	定格入力電圧	寸法				材質			制御装置の種類
						a	b	c	d	本体	取付部	前面カバー	
LPJ1N-18000LM	18000lm以上	250W以下	280VA以下	85lm/W以上	※1 AC 200V	450以下	430以下	350以下	275以下	AC ADC A1P SUS A2S	AC ADC SS SPC	PC PMMA GH GR	LJ LZ
LPJ1M-18000LM													
LPJ1W-18000LM													
LPJ1N-50000LM	50000lm以上	670W以下	700VA以下	85lm/W以上	※1 AC 200V	500以下	600以下	420以下	350以下	AC ADC A1P SUS A2S	AC ADC SS SPC	PC PMMA GH GR	LJ LZ
LPJ1M-50000LM													
LPJ1W-50000LM													

- (摘要) 1. LEDモジュールの寿命は、40,000時間以上とする。  
 2. 光源色は相関色温度：4600K～5500K(昼白色)とする。  
 3. 平均演色性評価数(Ra)は70以上とする。  
 4. 光源部は容易に交換できない構造のものとする。  
 5. 電球、コンパクト形蛍光灯、放電灯、LED電球と互換性を有する口金をもつものは対象外とする。  
 6. NはJIS C 8113 8.2の表2のビームの開き30°未満とする。  
 7. MはJIS C 8113 8.2の表2のビームの開き30°以上60°未満とする。  
 8. WはJIS C 8113 8.2の表2のビームの開き60°以上とする。  
 ※1 AC100V～242Vでも可とする。

附属書一図 52

LSA1
確認外



機 種	定格光束	定格消費電力	制御装置の種類
LSA1-300LM	300 lm以上	10W以下	LN

- (摘要)
- LEDモジュールの寿命は、40,000時間以上とする。
  - 光源色は相関色温度：4600K～5500K（昼白色）とする。
  - 平均演色性評価数（Ra）は65以上とする。
  - 光源部は容易に交換できない構造のものとする。
  - 電球、コンパクト形蛍光灯、放電灯、LED電球と互換性を有する口金をもつものは対象外とする。
  - 日中太陽電池の発電で充電された内蔵蓄電池により、日没照度検出後点灯し、タイマ等で設定した時間後に消灯できるものとする。
  - 点灯時間は、製造者が定める標準日射量地域で1日5時間以上とする。
  - 日照不足時、製造者が定める標準日射量地域及び製造者の標準仕様点灯時間で、5日間以上点灯可能であること。
  - 太陽電池は灯具の向きに関係なく設置可能であること。
  - ポールはベースプレート式とする。
  - 蓄電池ボックスを設けず、蓄電池をポール内や太陽電池下部などに設置してもよい。
  - コンクリート基礎寸法及び形状は特記による。

※1 コンクリート基礎寸法値は、JIL1003照明用ポール強度計算基準により算出した値とする。ただし、幅600mm、根入れ長800mmを下回らないこと。